

新年のごあいさつ



三重県中小企業団体中央会
会長
佐久間 裕之



三重県知事
鈴木 英敬

新年あけましておめでとうございます。

皆様方には、お健やかに新年をお迎えになられたことと心よりお慶び申し上げます。

さて、わが国経済は、各種経済政策により緩やかな景気回復基調にあるといわれておりますが、昨年、英国のEU離脱や米国のトランプ新政権の誕生により世界経済が不安定さを増しており、新興国経済の減速、個人消費の停滞などもあって、中小企業の多くは回復の実感を得られるまでには至っておらず、依然として先行き不透明な経営環境が続いています。

このような中で、中小企業が新たな芽を見だし、生産性の向上等により「稼ぐ力」を磨くことは、中小企業の持続的な成長を実現するうえで一層重要であります。自助努力だけでは解決できない諸課題に対しては、中小企業組合を活用した共同事業の推進により、将来の発展を目指していくことが非常に肝要であり、組合等連携組織に寄せられる期待もますます大きくなっています。

三重県では、「伊勢志摩サミット」の資産(レガシー)を三重の未来に最大限に活かし今後一層の飛躍につなげるためのポストサミット事業が力強く展開されており、三重県中小企業・小規模企業振興条例に位置づけられた施策と相まって、県内中小企業の特性に応じたきめ細やかな中小企業振興策が展開されることと強く期待しています。

また、本会におきましては、昨年11月に全国の女性経営者が交流する「レディース中央会全国フォーラムin三重」を約230名の参加のもと開催いたしました。女性の持つ柔軟な発想力や感性、心の豊かさ、そしてそのパワーを肌で感じ、中小企業の活力活性化に必要不可欠であると改めて認識した次第です。

本会といたしましては、中小企業連携組織の専門支援機関としての役割を最大限に発揮しながら、新たな時代に即した事業を積極的かつ意欲的に展開するとともに、組合等を通じた中小企業・小規模企業振興を推進し三重県経済の活性化に全力で取り組んでまいりますので、皆様方におかれましては、一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年が皆様方にとって飛躍の年となりますとともに、皆様方のご繁栄とご健勝を心より祈念申し上げまして、新年のあいさつといたします。

明けましておめでとうございます。

すがすがしい新春を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げますとともに、三重県中小企業団体中央会及び組合員の皆さまにとりまして、今年がより良い年となりますことを心からお祈りいたします。

昨年は、5月に伊勢志摩サミットが開催され、大きな成果とともに、成功裏に終えることができました。サミットを通じまして、三重県ならではの美しい自然、豊かな文化・伝統、先端技術などが世界から認められ、三重県には世界に誇れる価値あるものが数多くあることを再認識した一年でありました。

今後は、「伊勢志摩サミット三重県民宣言」による県民の皆さまの「行動」とポストサミットの取組とが相まって、サミットの効果が広く波及するとともに、サミットの成果が次世代に引き継がれ、「誰もが幸せを実感できる三重」を実現するものと考えています。

産業振興においては、サミット開催地としての知名度を生かして海外MICEの誘致や「食」の産業振興、グローバルな創業の促進等に取り組むとともに、さらに本年4月21日から、三重県で初めて、東海地域でも40年ぶりとなる全国菓子博覧会「お伊勢さん菓子博2017」が伊勢市で開催されるなど、国内外の人と事業を呼び込むことで三重県の発展につなげてまいります。

また、航空宇宙産業やヘルスケア産業など、成長が見込まれる新たな産業の創出にも積極的に取り組むとともに、平成26年4月に施行した「三重県中小企業・小規模企業振興条例」に基づく施策を着実に推進することで、中小企業・小規模企業の振興や雇用の創出、持続的な地域の活性化などに向けて精一杯取り組んでまいりますので、本年も三重県中小企業団体中央会の皆さまのご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。

結びに、三重県中小企業団体中央会の益々のご発展と、組合員の皆さまのご健勝、ご活躍をお祈り申し上げます。